

令和3年度2学期始業にあたって

皆さん、おはようございます。

今日から2学期が始まりますが、皆さんは夏季休業をどのように過ごしましたか。

1学期の終業式で、私は、「3回しかない高校時代の夏季休業で、その期間でなければできないことを成し遂げて達成感を得てほしい」と言いました。

さて皆さんは、この夏、どのようなことに力を注いだのでしょうか。

私は、コロナ禍で外出を控えた代わりに、庭の手入れやプランターでの野菜栽培に時間を費やしました。その成果として、たくさんのトマトやナスを収穫して、きれいになった庭でおいしく食べることができました。また、興味のある技能を学んで、今後活かせる資格を取得することもできました。

皆さんも、この夏に取り組んだことや手に入れたことを、ぜひ友達と語り合ってみてください。

話は変わりますが、神奈川県では、緊急事態宣言が延長されたとおり、新型コロナウイルスの新規感染者が連日2,000人を超える感染爆発の状況となっています。感染者の増加が激しいため、必要な医療が提供できない、救えるはずの命が救えない、いわゆる「医療崩壊」への懸念も高まっ

てきているのが現状です。「医療崩壊」というのは、新型コロナウイルス感染症の治療だけではなく、その他の病気やけがの治療も十分に行えなくなる状態です。例えば、皆さんや皆さんの大切な人が交通事故で大けがを負っても、搬送先の病院が見つからず命を落としてしまうということが起きるかもしれないのです。実際、既に、急患の搬送先の病院が見つからない状況が、全国で何千件と起きています。こうしたことが皆さんの身にも降りかかってくる危機的な状況であることを理解してください。

この感染爆発は、人流の増加に、感染力が非常に強いデルタ株が拍車をかけていることが原因とされています。デルタ株は、これまでの新型コロナウイルスとは全く違います。ウイルスの排出量は、従来株の1,200倍です。その感染力は従来株の2倍、インフルエンザの3倍とも言われています。学校の教育活動が再開されますが、皆さんは、デルタ株の感染力の脅威を十分に理解して、今まで以上に感染防止対策を徹底しなければなりません。

学校では、こうした状況を捉え、9月10日、11日に予定していた深高祭を中止することとしました。準備に取り組んでいた皆さんには残念な思いをさせることになってしまったと思いますが、感染状況が著しく好転した場合には、他の行事との関係も確認しながら、実施の可能性について検討したいと考えています。

全ての県立高校では、感染拡大防止のために、当面の間、朝の時差登校と短縮授業を行います。また、部活動の活動時間や活動内容も制限していきます。さらに、この先、分散登校になる可能性もあると思われま

学校で感染が拡大してクラスターを発生させないように、校内での感染防止対策を徹底することはもちろんのこと、通学時など公共交通機関を利用する際にもマスクの着用を徹底し、会話を控えることなどを心がけて、感染の予防に努めてください。また、これまでもお願いをしてきましたが、マスクを外して食事をする際は、特に感染のリスクが高くなりますので、飲食中は会話をせずに黙食を徹底してください。デルタ株は感染力が強いため、自分がかかってしまうと周りの人にも感染を広げてしまう可能性が高くなっています。休日や放課後等も不要な外出を控えて、できる限りの感染防止対策を心がけてください。

皆さんを守るために、学校としても、消毒の徹底をはじめ、感染防止対策を強化・徹底していきます。また、このコロナ禍において、様々な不安や悩みが生じるのではないかと思います。そのような時には、小さなことでも構いません、担任の先生や近くの先生に声をかけてください。学校は皆さんの力になります。

学校が始まっても、自由にふるまうことができないのは、とてもつらいことだと思います。しかし、医療崩壊を防ぎ、緊急事態宣言をできるだけ早く終らせるためには、新規感染者を大幅に減らしていくことしかありません。現在の感染爆発を抑え、日常を取り戻すために、このような状況を理解して行動するよう、皆さんの協力をお願いして、始業にあたっての話を閉じます。